

2011年5月10日

ファンドマネージャーの異動に関するお知らせ

ありがとう投信株式会社

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2009年9月以降、健康上の理由で社長を退任した後も、これまで運用面でのサポートを続けてきてくれました弊社エグゼクティブ・アドバイザーの村山甲三郎ですが、このたび、2011年5月末をもちましてファンドマネージャーの席を外れることになりました。

今後は、会社の「顧問」として、経営面を中心に助言をしてまいります。村山はもちろん『ありがとうファンド』のホルダーでもありますし、私たちが真にお客様のためになる、社会のお役に立つ存在になれるよう、一段高いところから創業時の思いを伝え導いてくれることとなります。

ありがとうファンドの運用につきましては、CIO（最高投資責任者）の私、岡とファンドマネージャーの川元とが、これまで通り「下げに強い」運用を意識しながら、より高いパフォーマンスを目指してお客様との二人三脚で長期投資に取り組んでまいります。

今後とも、みなさまに「安心」をお届けできますように社員一同精進してまいりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

代表取締役 CIO
岡 大

ごあいさつ

皆さんこんにちは。ありがとう投信の村山です。

この度、ありがとうファンドのファンドマネージャーを卒業することと致しました。

今後はありがとう投信の顧問の立場で会社に協力させていただくことになりました。

よろしくお願ひいたします。

私はもともと病気持ちです。平成14年に手術をしてから、日々の生活でも少しずつ苦勞してきました。2年前には別の体調不良で社長を退任いたしました。それ以来、体調は回復しましたが限りある人生という意識を忘れたことはございません。社長を退任してほぼ2年、従来から考えていたように、新しい道(これが人生最後の新しい道でしょう)を進むことと致しました。ありがとうファンドの運用に関わることはありませんが、大きな意味での市場との関わりは自分の終生のテーマです。日本が再生への苦しい道を進み始めたいま、社会に活力を与えるお金の動き方という観点がこれほど大事なときはないと思います。私のありがとう投信での時間のすべては「社会を助けるお金」という意識で使ってきました。私の残された人生の時間もその延長線上にあります。ファンドマネージャーであってもなくても少しもそれは変わることはありません。

今後はありがとうファンドの投資家としてありがとう投信を応援していきます。顧問の立場でアドバイスさせてもらうこともあると思います。お金が大きく動いて社会を変えていく。ありがとう投信もその大きな流れの一部です。逆に言えば大きな流れが動くことがとても大事なのです。社会を動かす流れを太く力強いものにするために、ありがとう投信では岡社長をはじめ社員全員が真剣に働いています。今回の不幸な大震災の中で期せずして、絆やつながりを大切に作る心が生まれています。これはもともと社会に根付いていた心です。ありがとう投信もその心を分かち合いこれからも皆様と共に頑張っ参ります。今後ともさらなるご支援をよろしくお願ひいたします。

村山 甲三郎